# 令和７年度点検評価報告書

評価　　Ａ：優れた取り組みがなされ、成果が十分上がっている。
Ｂ：問題なく取り組んでおり、一定の成果が上がっている。
Ｃ：取り組んでいるが、更なる改善が必要である。又は該当案件なし。
Ｄ：取り組みが不十分であり、一層の改善、努力が求められる。

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|
| 1　教育委員会の活動 | | | | |
| | ⑴教育委員会の会議 | | | |
| | | 開催状況 | ○定例会　12回開催（毎月）<br>○臨時会　開催なし | B |
| | | 運営上の工夫 | 教職員人事、規則改正等重要な教育施策について検討実施 | B |
| | ⑵町長部局との連携 | | | |
| | | 総合教育会議の開催 | 令和8年2月18日開催 | B |
| | | 協議内容 | 第2期奥出雲町立小中学校教職員の働き方改革プランについて | B |
| | ⑶教育委員会事務局との連携 | | | |
| | | 連携強化 | 定例会開催時に随時状況報告、意見交換を行い、情報共有 | B |
| | ⑷教育委員の自己研鑽 | | | |
| | | 研修会への参加 | 島根県市町村教育委員会連合会、中国地区市町村教育委員会連合会研修会 | B |
| | ⑸学校、教育施設に対する支援、指導 | | | |
| | | 学校訪問 | 全小中学校の学校訪問を、「1月～2月」「6月～7月」の2回実施 | B |
| | | 公民館への指導・助言 | 館長会、主事会、館長主事合同会へ派遣社会教育主事等が出席（10回） | B |

# 令和７年度点検評価報告書

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|
| ２　教育委員会が管理執行する事務 | | | | |
| | | ⑴学校教育又は社会教育に関する一般方針を定めること | 会議開催時には随時状況報告を行い、意見交換を実施しながら連携実施 | B |
| | | ⑵学校、公民館及び図書館の設置及び廃止を決定すること | R7年度末、布勢小学校・三成小学校・亀嵩小学校・阿井小学校・三沢小学校を閉校 | B |
| | | ⑶学校その他の教育機関の人事に関すること | 県費負担教職員について、任免実施 | B |
| | | ⑷学校、公民館及び図書館の敷地を選定すること | 閉校後の小学校を公民館として利用すること等、地域の要望を受け検討開始 | B |
| | | ⑸教育委員会規則等の制定又は改廃に関すること | 教育委員会の要綱4件、要領1件、規則4件、規程2件について制定、一部改正の実施 | B |
| | | ⑹教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること | 歳入歳出予算、教育関係議案、一般質問について、定例会での説明・報告実施 | B |
| | | ⑺社会教育委員、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員を委嘱すること | 社会教育委員、公民館運営審議会委員へ委嘱（令和８年度まで） | B |
| | | ⑻校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること | 県の方針に従い、関係教職員へ周知し、実施 | B |
| | | ⑼学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること | 仁多地域小学校再編統合に伴い、関連区域等変更 | B |
| | | ⑽地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定による点検及び評価に関すること | 令和6年度の点検評価報告書を作成。議会へ報告し、公表 | B |
| | | ⑾教科用図書の採択に関すること | R7年度は採択未実施年 | C |

# 令和７年度点検評価報告書

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|
| ３　教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務 | | | | |
| | ⑴教育魅力課 | | | |
| | | ⑴教育総務係 | | |
| | | 外国青年招致事業 | ALT2名配置（校区毎に分担） | B |
| | | ＧＩＧＡスクール | 教職員向けの研修として、Google研修（4月）、端末活用研修（8月）を実施し、1人1台端末の活用に努めた | B |
| | | 学校事務共同化 | 学校事務共同実施協議会に財務部、情報部等を置き、それぞれ共同での取組みを実施 | B |
| | | 公会計化 | 学校再編を契機とし今後検討実施予定 | D |
| | | 学校水泳プール | 布勢小、阿井小、三沢小、横田小プールと三成公園プールの管理運営を行った。また自校プールが利用できない学校には、プール学習のためのバス代を措置した | B |
| | | 学校施設の修繕 | 小学校49件5,683千円、中学校37件12,083千円、学校再編を考慮しながら、子供たちの安全安心のために必要な修繕を行った | B |
| | | 教材備品の整備 | 小学校19件、中学校24件の教材備品を購入し、修学環境の整備を行った | B |
| | | ⑵学校教育係 | | |
| | | 生徒指導 | 生徒指導に係る町単独の学校訪問を全小中学校で実施<br>各校の「いじめ防止基本方針」や学校の生徒指導体制について確認<br>学校でのケース会議への参加 | B |
| | | スクールカウンセラー・ＳＳＷ | 各学校にスクールカウンセラーを配置<br>（435時間実施）<br>SSWの配置（103回、8小中学校・１園） | B |
| | | 不登校支援 | 各学校を中心に児童生徒及びその保護者への支援、相談を実施<br>雲南市教育支援センターの利用<br>（延べ361人）<br>奥出雲町教育支援センターを週2回開設（延べ259人） | B |

# 令和７年度点検評価報告書

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要保護児童対策地域協議会 | 対象ケースに係るケース会議への出席<br>関係機関と連携を図りながら支援に当たった | B |
| | | | 学校給食 | 給食用トレイ500枚整備<br>物価高騰分の食材費補助を実施 | A |
| | | | 学校保健 | 各学校にて内科、歯科、耳鼻科、眼科健診を実施<br>10月21日就学時健康診断実施 | B |
| | | | 学校図書の整備 | 担当者連絡会(年2回)<br>図書の購入（8校　1,048冊） | B |
| | | | 就学に関すること | 学齢期に達した児童の就学手続き、転学、区域外就学事務等について随時実施 | B |
| | | | 特別支援教育 | 特別支援連携協議会総会6月実施<br>教育支援委員会9月・11月・2月に開催<br>巡回相談（毎月）、職員研修（年3回）実施 | B |
| | | | 就学前発達支援 | 幼児通級（年間）、巡回相談（毎月）実施 | B |
| | | | 幼小連携接続 | 関係者による幼稚園訪問を実施した。<br>「奥出雲町幼小架け橋プログラム」を基軸とし、地域・学校の実態や子供たちの姿に即して主体的・効果的に活用できるよう、各校・園における同プログラムの見直しと独自カスタマイズを推進した | B |
| | | ⑶学校再編係 | | | |
| | | | 通学バス（委託契約、定期券発行） | 奥出雲交通に通学バスの運行を委託し、バス通学者に定期券発行を行った。また、8年度に開校する仁多小学校からの下校４時便を増便するための準備･調整等を行った。 | B |
| | | | 仁多小学校建設工事 | 予定通り完了 | A |
| | | | 学校再編統合推進委員会 | 仁多地域学校再編統合推進委員会の開催<br>校歌決定、通学バス関係決定、PTA会則案決定<br>R8.3月をもって終了 | A |
| | ⑵文化スポーツ振興課 | | | | |
| | | ⑴文化スポーツ振興係 | | | |
| | | | 社会教育委員会 | 社会教育委員会　3回実施 | B |

# 令和７年度点検評価報告書

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | たたら体験学習 | たたら体験学習<br>（10月29日～10月31日）<br>事前学習<br>操業準備10月30日<br>本操業　10月31日 | A |
| | | | ふるさと教育 | 奥出雲ならではの貴重な学びを継続している。単発的な体験で終るのではなく、各校区の遺構や農業遺産に関わる内容も事前に学んでいる。表現する場も設定し、他教科で身につけた力を活用する場にもなっている。 | B |
| | | | キャリア教育 | 奥出雲町町ぐるみ職場体験学習担当者会2回、事業所連絡会1回校内では、事前学習、マナーアップ講座を実施。 | B |
| | | | 人権同和教育 | ○奥出雲町人権教育推進協議会<br>人権標語、イラストの募集表彰、啓発物の配布、町民の集いの開催<br>○公民館単位で研修会開催9回 | B |
| | | | 公民館活動 | 公民館活動を通した地域を担う人づくり。地域活動の課題解決や町民意識の醸成に資する多様な学習活動を推進し、地域力を高め地域の活性化に繋げる事業の実施。<br>公民館自主事業の実施回数1129回 | B |
| | | | 二十歳の集い | 8月15日横田コミセンにて開催<br>対象：平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの町出身者。<br>147名中72名出席 | B |
| | | | 読書活動の推進 | ○横田コミセン図書室6831冊/年<br>カルプラ図書室11,544冊/年<br>町民一人あたりの図書貸出数 2冊/年<br>○図書管理システムの運用<br>○読書普及のための事業の拡充<br>ブックスタート、読み聞かせ、図書館基礎研修、<br>年間を通しての図書企画展の実施 | B |

# 令和７年度点検評価報告書

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | 実績及び評価 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | スポーツ | ○町体育協会事業<br>○スポーツ推進委員<br>出雲地区研修会の開催51名参加<br>生涯スポーツの普及啓発<br>2月22日軽スポーツ（ボッチャモルック、卓球バレー）交流会<br>の開催30名参加<br>○ホッケー競技振興事業の実施<br>ホッケー強化費補助金<br>スポ少4団体、中学校2校、セルリオ島根<br>○国スポ準備委員会<br>町内小学校において運動遊び・ホッケー体験の実施<br>授業1～2時間程度<br>○スポーツ大会開催補助金<br>中国剣道大会開催<br>○スポーツ少年団補助金<br>スポ少13団体<br>○奥出雲スポーツクラブ<br>R7会員数40名<br>○スポーツ合宿等推進事業<br>スポーツ合宿実施件数1回/年 | B |
| | | | 文化財保護・活用 | ○奥出雲遺産認定7件<br>○文化的景観保護推進事業<br>奥出雲町文化的景観整備活用計画の策定 | B |
| | | | 文化芸術活動 | ○奥出雲町芸術文化祭、芸能音楽祭、町民ギャラリー展の開催<br>○文化協会加盟団体への活動補助73件。<br>○「地域文化!奥出雲の宝を後世に伝えよう」山城に関する団体の活動内容の発表と講師による山城についての講演会を開催（2団体参加） | B |